

アシナガバチの生態

7月～8月に巣が^す大き^{おお}くなります。

4月ごろ



はるさき ひき
春先には1匹で
す つく
巣を作ります

7月ごろ



つゆ あ す
梅雨^すが明けると巣が
おお
大きくなってきます

8月ごろ



がつ かつどう
8月は活動の
さいせいき
最盛期です

10月ごろ



あき すす から
秋になると巣は空にな
らいねん じょう
り、来年の女王バチだ
えっとう
けが越冬します。

えっとう めざ じょう
越冬から目覚めた女王
かつどう はじ
バチが活動を始めます。

す しげき む
巣を刺激しなければ向かっ
てくることはありません。

す ねんかぎ よくねんさいりよう
巣は1年限りで翌年再利用す
ることはありません。

アシナガバチ^よの^{こま}良いところ 困ったところ



ケムシなどをかみくだき
にく^{ようちゅう} あた
肉だんごにして幼虫に与えます。



わたしたちに^よ良いところ

巣^すでは幼虫^{ようちゅう}を育てており、働きバチが^{はたら}
ケムシやカメムシなどの害虫^{がいちゅう}を捕獲し^{ほかく}
幼虫^{ようちゅう}に与えます。かわりに成虫^{せいちゅう}は幼虫^{ようちゅう}
が口^{くち}から出す液^{だす}を栄養分^{えき}としてもらい^{えいようぶん}
活動^{かつどう}を続けます。^{つづ}



せんよう^{しょうじょう}
ハチ専用スプレー使用上の^{ちゅうい}
注意^{かくにん}をご確認ください

わたしたちに^{こま}困ったところ

おとなしいハチで刺激^{しげき}しなければ向か^{むか}
てきませんが、玄関先^{げんかんさき}など生活^{せいかつ}に支障^{ししょう}の
あるところに巣^すができたときは、駆除^{くじょ}が
必要^{ひつよう}になることも。
そんなときは、市販^{しはん}のハチ専用スプレー^{せんよう}
で駆除^{くじょ}することも可能^{かのう}です。

す 巣がでしやすいところ

シャワーヘッドのようなかたち



あめ かぜ えいきょう
雨や風の影響を
う
受けないところに
す つく
巣を作ります



スズメバチの生態



さかいし そうだん おお じゅもくのきした す つく
堺市で相談の多いコガタスズメバチは樹木や軒下に巣を作ります。

5月ごろ



さか
トックリを逆さ
にしたような巣

7月ごろ



かたち じょう
形がボール状になり
す なか
巣の中にはたくさん
のハチがいます。

9月ごろ



かつどう かつどう おお
活動の最盛期で大きいも
のはバレーボール程の大
きさになります。

11月ごろ



あき す から
秋になると巣は空にな
らいねん じょう
り、来年の女王バチだ
えっとう
けが越冬します。

えっとう めざめた じょう
越冬から目覚めた女王
かつどう はじ
バチが活動を始めます。

す まも ほんのう たか
巣を守る本能が高く、
す ちか はたら
巣に近づくと働きバチ
いかく
が威嚇してきます。

す ねんかぎ よくねんさいりよう
巣は1年限りで翌年再利用す
ることはありません。

スズメバチの^す巣

オオスズメバチ



どちゅう ^す つく
土中などに巣を作り、
^{でいりぐち} ^{じめん} ^{ちい}
出入口は地面に小さい
^{あな} ^{ひと} ^{めだ}
穴が一つで目立たない
^{ちゅうい} ^{ひつよう}
ため注意が必要です。

モンスズメバチ



^す ^{つく} ^{ばしょ} ^{いえ}
巣を作る場所は家
^{やねうら} ^{じゅうどう}
の屋根裏や樹洞な
^{へいさてき} ^{ばしょ}
ど閉鎖的な場所
です。

コガタスズメバチ



^{のきした} ^{じゅもく} ^{うえこ}
軒下や樹木・植込み
^す ^{つく}
などに巣を作ります。

スズメバチの種類^{しゅるい}

オオスズメバチ



たいちょう
体長：27～40mm

なか もっと おお
ハチの中では最も大きく
こうげきせい つよ
攻撃性もきわめて強い。

モンスズメバチ



たいちょう
体長：21～28mm

ちゅうがた ふくぶ
中型のスズメバチで腹部
もよう とくちょう
の様子が特徴です。

コガタスズメバチ



たいちょう
体長：21～27mm

なか もっと
スズメバチの中では最
いっぱんてき み
も一般的に見られます。

す まも はり つか はり さんらんかん
ハチは巣を守るために針を使いますが、針は産卵管が
へんか はり
変化したもので、オスには針がありません。

ミツバチの生態「^{せい}たい^す巣」



ミツバチは^{やねうら}屋根裏などの^{へい}閉鎖的^{さてき}なところに^す巣^{つく}を作ります。

おとなしいハチですが、^す巣^{すう}には^{せん}数千匹^{びき}のハチが生息^{せいそく}しており、

^す巣^{すう}ができると^{ねんかんかつどう}数年間活動^{つづ}が続きます。

^す巣^{てんてき}が天敵^{おそ}のスズメバチに^{しゅうだん}襲^{かこ}われたときは、^{こうねつ}集団^{がいてき}でスズメバチを^{たたか}囲み、高熱^{たか}で^{がいてき}外敵^{たか}と戦います。

ミツバチの生態「分蜂」



ミツバチがボールみたいに^{あつ}集まります



巣のハチが増える春に新女王バチ^{す はる しんじょう}が誕生し、前女王バチが多数の働きバチを連れて新しく巣を作る場所を探しに移動します。

これを分蜂^{ぶんぽう}といい樹木の枝などに集まる現象で巣作りをしているわけではありません。

しばらくすると他の場所へ移動していきますので、見つけても慌てず（追い払ったり^{お はら}水や殺虫スプレーをかけたり）刺激しないようにしましょう。